



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 新宿区内で開催される競技の概要や見どころを紹介します!



**新国立競技場
(オリンピックスタジアム)**
大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所JV作成 / JSC提供
注)パース等は完成予想イメージであり、実際のものとは異なる場合があります。
植栽は完成後、約10年の姿を想定しております。

**第32回オリンピック競技大会
(2020/東京)**
2020年7月24日(金)～8月9日(日)
33競技・339種目

東京2020パラリンピック競技大会
2020年8月25日(火)～9月6日(日)
22競技・537種目

陸上競技(オリンピック)

「走る」「歩く」「跳ぶ」「投げる」
スポーツの基本を追求し、人類の限界に挑む。



【競技紹介】

100mなど短距離走やハードル、リレーなどの「トラック競技」、走高跳やハンマー投などの「フィールド競技」、マラソンや競歩など一般公道を使用する「ロード競技」、10種競技(男子)や7種競技(女子)などの「混成競技」があり、東京2020大会では全48種目が行われます。



Photo by Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

【競技日程】

2020年7月31日(金)～8月9日(日)

【見どころ】

例えば、同じ「トラック競技」でも、世界最速のスピードを競う短距離走、選手同士の駆け引きがカギを握る中・長距離走、走順やチームワークが重要なリレーなど、種目によって見どころが異なります。他にも、「フィールド競技」で跳躍するフォームの美しさや投てきの力強さ、「ロード競技」における持久力と精神力など、種目ごとに多種多様な魅力があります。ぜひ自分のお気に入りの種目を見つけて、観戦をお楽しみください。



©Tokyo2020

陸上競技(パラリンピック)

全競技中最多の168種目!
用具やガイドとひとつになり、
それぞれのベストを目指す。



【競技紹介】

基本的なルールはオリンピックと同じですが、障害の種類や程度、運動機能などによりクラス分けしたうえで、競技を行います。車いすを使う選手、義足を使う選手、視覚障害の選手など、すべての選手が自らの限界に挑戦します。



©Tokyo2020

【競技日程】

2020年8月28日(金)～9月6日(日)

【見どころ】

「レーサー」と呼ばれる競技用車いすやカーボンファイバー製の義足、バランスをとるための義手など、様々な障害に応じた用具を使いこなすアスリートたちが躍動します。また、視覚障害の選手に走る方向を伝える「ガイド」や、声や音によって踏切位置を教える「コーラー」と息のあったパフォーマンスを見せる選手たちに注目です。



Photo by Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

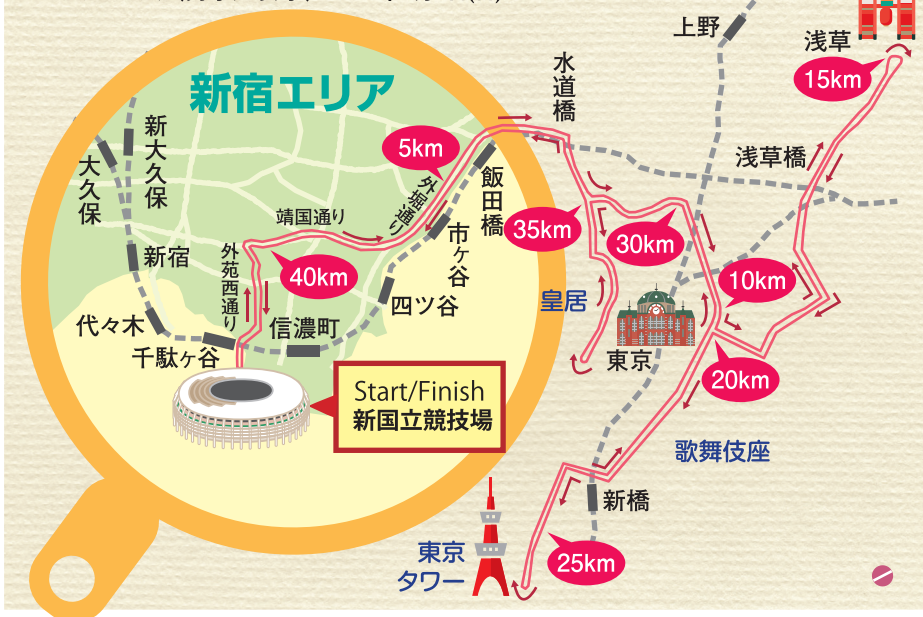
マラソン(オリンピック / パラリンピック)

新国立競技場をスタートし、新宿のまちを選手が駆け抜けます。ぜひ沿道にお越しのうえ、熱い声援をお送りください。

【競技日程】

オリンピック(女子):2020年8月2日(日) オリンピック(男子):2020年8月9日(日)

パラリンピック(男子/女子):2020年9月6日(日)



サッカー(オリンピック)

世界のトッププレイヤーが集う熱い戦い。
優勝争いを見逃すな。



【競技紹介】

200を超える国と地域でプレーされている、世界で最も人気のあるスポーツの一つです。各大陸の予選を勝ち抜いた国に開催国の日本を加えた、男子16か国、女子12か国で優勝を争います。

【見どころ】

男子は、最大3名のオーバーエイジ枠を除いて23歳以下の選手でチームが構成されるため、ワールドカップとは異なる若手選手たちの活躍に注目です。一方、女子は年齢制限がなく、ワールドカップと並ぶ熱戦が繰り広げられます。

女子の決勝戦は新国立競技場(オリンピックスタジアム)で開催!
【競技日程】決勝戦(女子) 2020年8月7日(金)

開会式・閉会式(オリンピック / パラリンピック)

大会の始まりと終わりを彩る開会式・閉会式。
全世界が注目するセレモニーです。

【日程】

オリンピック開会式: 2020年7月24日(金)
オリンピック閉会式: 2020年8月9日(日)
パラリンピック開会式: 2020年8月25日(火)
パラリンピック閉会式: 2020年9月6日(日)



リオ2016オリンピック開会式
Photo by Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

陸上競技観戦の楽しみ方とは?!

①東京2020大会における陸上競技の観戦の見どころは?

陸上競技は走・跳・投といった人間の基本的運動能力を競うものです。運動自体は非常にシンプルですが、成績は記録という数字に客観的に表現されます。人類はどれだけ速く走ることができるのか、どれだけ高く跳べるのか、遠くに投げることができるのかといった限界に挑むところに醍醐味があり、それらに挑むアスリートの姿を見ていただければと思います。

②東京2020大会の陸上競技における日本人選手のメダル獲得の可能性は?

リオデジャネイロのオリンピック・パラリンピックを終えてから、日本チームはホスト国として競技力の底上げもしてきています。オリンピックでは男子の短距離を中心にリレーあるいはマラソン・競歩といった種目は有力視されています。パラリンピック競技でも車いすの中距離、マラソン、跳躍種目も有力視されています。競歩・マラソンは一般の道路で実施されますので、沿道での声援をぜひお願いいたします。

スポーツマネージャー
(陸上競技)
鈴木一弘

